

# ボナンタゴン

アピカホールから  
あなたに

Vol.90

2018.10月-12月

2014年 スウェーデン  
ストックホルム大学  
トーヴェ・ヤンソン生誕100年  
記念講演より



12/9 (日)

しばざくらコンサート

「富原真弓の世界&クリスマスコンサート」

しばざくらコンサート

富原真弓の世界&

クリスマスコンサート

十二月九日開催

■寄稿 富原 均

新・おんがく談義

■寄稿 甲 由也

音楽の話・輪・和・Wa

クラシック音楽との出会い

西脇市立音楽ホール

Apika  
アピカホール

12月9日(日)

しばざくらコンサート

# 富原真弓の世界&クリスマスコンサート

## 『妹・富原真弓とムーミン』

富原循環器科・内科 富原 均

2014年は、ムーミンの原作者トーヴェ・ヤンソンさんの生誕100年の記念すべき年になり世界中で、もちろん日本の各地でも、記念の講演・展覧会が開催されました。

あのノーベル賞授賞式が行われるスウェーデンのストックホルム大学の講堂にて世界中のムーミンの作家・翻訳家が一堂に会して、ヤンソンさん生誕100年記念講演が行われました。世界中のスペシャリストのなかから名誉ある基調講演を行ったのが「妹」でした。まずムーミンの歴史的な話からしたそうです。

妖精とも動物ともつかないおなじみの愛すべき姿が目には焼き付いています。たしかにユーモラスな日本のアニメを思い出しますが、最初ムーミンは、色黒く、尖った耳を持ち、怒ったような風体でした。作家のヤンソンさんの出発点は、母国がナチスドイツとソ連のスターリン主義とも戦っており、戦時に芸術・文学でなくヒトラーを批判した政治・文化風刺など多くの風刺画を新聞・雑誌に載せ、スウェーデン系の風刺雑誌「ガラム」で、1930年代にデビューしています。1945年に出版された「小さなトロールと大きな洪水」は、そうした第二次世界大戦時に安らかさと新たな希望を求めて書かれた作品なのです。妹と「ムーミン」との出会いはいは？

今では想像もつかない話ですが、中高時代は自由闊達なスポーツ少女でした。中学時代は、ソフトボール部のエースで4番。あだ名が「鉄腕アトム!」。奮闘ぶりが、今でも思

い浮かびます。本人曰く「カモシカのような足で」跳んで撥ねていたそうです(笑)。

高校入学後からでしょうか、文学少女に変身し、英語を武器に活躍すべく、猛勉強し卒業時には英語はトップだったそうです。上智大学外国語学部英語学科へ進学。正念場は入学後でした。同級生達が、英会話に堪能なのに田舎の高校卒の身で、テストの成績は良くても英語を使いこなせない現実が待ち受けていました。それが妹の人生の転換期だったと思います。1年の夏休みにアメリカに短期留学すると、毎年英国、フランスにと留学・勉強の人生がスタートしたのです。まさに学問に対して、誠に真摯な姿で立ち向かっていたのに、今では心より誇らしげに感じています。大卒後も上智大学・フランスのソルボンヌ大学・聖心女子大学の哲学科大学院を卒業し、フランス語や多くの外国語に精通するようになりました。フランス哲学、シモーヌ・ヴェイユの専門家が、30才頃に初めて読んだムーミンの奥深さに驚いたと言うのです。「描かれているのは、みんなそれぞれに自由であること、居心地の良い場所」なのです。アニメの世界ではなかったのです。作品に感銘を受けた妹は、独学で「スウェーデン語」を学んでいくのです。ムーミンの作品を翻訳することを夢見、そして実現するのです。実は、ヤンソンさんは、フィンランド生まれですが、国内では少数派のスウェーデン系なのです。今年のセンター試験で地理の問題でムーミンが

登場し話題となりました。北欧に関する2つのアニメをノルウェー語、フィンランド語のいずれかに結びつける問題でした。ただムーミンの原作はスウェーデン語で書かれています。罪作りの設問でした。ヤンソンさんが描き出すムーミン谷も、後ろに「おさびし山」を控えていました。ムーミンの最初の冒険先は、「おさびし山」の頂上にある「天文台」です。ムーミンは、試練を乗り越え、あたらしい友を得て、自覚が芽生えて山から降りてきました。西脇にも、童子山があり天文台「テラ・ドーム」があります。海はないけれ

ども、杉原川が流れています。ムーミン屋敷のように屋根が尖った西脇高校がありましたし、美しい木造の小学校もあります。

妹は、そのような幼少時の原体験をムーミン谷に重ねているように私は思います。

西脇に今も思いを馳せていて、講演会の盤石のつかみは故郷の説明するときの高校駅伝・西脇工業の話だそうです。

この12月に富原真弓の世界とクリスマスをテーマにした音楽会が開催されることになり、兄として寄稿させていただきました。良い会になることを祈念してやみません。



### プロフィール

富原真弓 (とみはら まゆみ)

1954年、兵庫県生まれ

上智大学外国語学部英語学科卒業後、大学院でフランス文学専攻フランス政府給費留学生としてソルボンヌ大学で哲学博士号取得  
1998年、「トーベ・ヤンソン・コレクション」(全8巻)で日本翻訳家協会文化奨励賞受賞  
現在、聖心女子大学哲学科教授。



### トーヴェ・ヤンソンとの出会い

1989年、北欧に旅行中、ストックホルムの書店に並ぶムーミン物語やトーヴェ・ヤンソンの研究書に眼がとまり、初めてその文学世界に触れ、魅了された。スウェーデン語を独学し始めて2年後、当時、邦訳がなかったおとな向け小説の翻訳を決意。ヤンソン本人に手紙を書いたことがきっかけとなり、ヤンソンが亡くなるまで10年ほど交流を続けた。

著書に、『ムーミンを読む』『ムーミン谷のひみつ』(ちくま文庫)、『シモーヌ・ヴェイユ』(岩波書店)等。訳書に、おとな向けの長篇・短篇(単行本10巻、文庫2巻、筑摩書房)、ヤンソン『小さなトロールと大きな洪水』(講談社)、英国の新聞連載の「ムーミン・コミックス」(全14巻、筑摩書房)他多数。この3月にヴェイユ「重力と恩寵」(岩波文庫)の訳書を刊行。



おはなし

富原 均 (とみはら ひとし)

富原循環器科・内科

12月9日(日) しばざくらコンサート

## 「富原真弓の世界&クリスマスコンサート」

HESOの街から「おはなし」と「クリスマス音楽」の贈り物

午後2時30分開演 (午後1時30分開場)

一般 1,500円 中学生以下 500円

※0歳より入場可能 (3歳以下ひざ上に限り無料) ※自由席



# 10月～2月の催し

11月11日(日) 14時開演 (13時30分開場)

『田中由也 & 亜聖 樹 OPERA MUSICAL CONCERT 2018 親娘—夢の饗宴』

バリトン歌手、田中由也さんが元カラジェンヌの娘、亜聖 樹さんと  
地元西脇で初の親娘コンサートです!!

入場料/一般 2,000円 高校生以下 1,000円

11月20日(火) 14時開演 (13時30分開場)

蓄音器で味わう名曲シリーズ

第6回 ~ポピュラーミュージックの世界~ <タンゴの魅力>

アルゼンチンタンゴ、コンチネンタルタンゴ、シャンソンや映画音楽など  
幅広くポピュラーミュージックを楽しんでいただけます。

入場料/500円 (駐車場代別途)

12月9日(日) 14時30分開演 (13時30分開場)

10月1日(月)チケット販売開始!

富原真弓の世界&クリスマスコンサート

HESOの街から親子で楽しめる「クリスマス」の贈り物♪

入場料/一般 1,500円 ※0歳より入場可能 (3歳以下ひざ上に限り無料)  
中学生以下 500円 ※自由席

12月15日(土) 13時30分開演予定

第21回「アピカ・アンサンブルコンサート」

今年で21回目となる市内の中・高・一般の音楽団体によるアンサンブルコンサートです。  
多くの方のご来場をお待ちしております。

入場料/無料

2019年1月5日(土) ①13時~ ②16時~

新春 アピカ名画座「ローマの休日」

“映画初め”はオードリー・ヘップバーン往年の名作で♪

入場料/500円 (駐車場代別途)

2019年2月11日(月・祝) 14時開演 (13時30分開場) 11月2日(金)チケット販売開始!

第140回しばざくらコンサート 早稲田摂陵高校ウィンドバンド演奏会

年間約40回を超える演奏活動を行っている「早稲田摂陵高校ウィンドバンド」。  
今回はフォーカスステージ (座奏)、コーラスステージ、ステージマーチングショーの  
3部構成の演奏会をお楽しみください。

入場料/1,000円 会場/西脇市民会館

ご報告

7月15日(日)

第139回しばざくらコンサート

## 堀米ゆず子と若手ヴァイオリニスト3人による『4台のヴァイオリンによる演奏会』



堀米ゆず子さん

アナユリア・ムレニフさん

クララ・エヴェンスさん

北岡彩さん

第139回しばざくらコンサート 堀米ゆず子と若手ヴァイオリニスト3人による『4台のヴァイオリンによる演奏会』を開催いたしました。

4台のヴァイオリンだけの編成という珍しいコンサート。小さなお子さんでも、題名を知らなくても「あっ」と思うような耳なじみのある曲が、ヴァイオリンの音色だけで楽しんでいただきました。

堀米さんには曲紹介やメンバー紹介もしていただき、奏者とお客様が近い、アピカホー

らしいコンサートになったのではないのでしょうか。

終演後、皆さんの和らいだ表情のお写真を撮らせていただきました。

堀米さんがお持ちの楽器は、世界に20台もない「ヨゼフ・ガールネリ・デル・ジュス」。希少な楽器の演奏が西脇でお聴きいただけたのは、とても喜ばしい事だと思います。

7月8日に予定していたコンサートが大雨のため交通網の麻痺により、アピカホール史上初の延期となりました。

急遽日程変更にもかかわらず、足をお運び頂き、本当にありがとうございます。

会議・セミナー・展示会・パーティ・同窓会 承ります

### 西脇ロイヤルホテル

Daiwa House Group®

〒677-0015 西脇市西脇 991  
TEL.0795-23-2000 FAX.0795-23-8604

詳しくはオフィシャルホームページ  
▶▶▶ <http://www.nishiwaki-royalhotel.jp> 西脇ロイヤルホテル 検索



## 声楽家への道

大阪音楽大学教授 田中由也

### 5. オペラとの出会い

僕がオペラに初めて出会ったのは大学に入学後すぐである。

在阪のプロのオペラ団体の春季公演の合唱メンバーを募集していたのだ。

先輩からバイト代出るからやれへんか、とのお誘い。

そもそもバイトはしていなかったので時間はたっぷりある、  
断る理由もない。

オペラの世界は僕の想像をはるかに超えたスケールの大きい世界だった。

延べ人数150人ははるかに超える人々が携わり、2,000人は入る大劇場に生の人間の声が響き渡る、それもオーケストラピットのオーケストラを飛び越えてである！

大掛かりな舞台装置、衣装、メイク、かつら…

### 6. オペラは絶滅危惧種

元々エンターテインメントの世界に大きな興奮を感じるタイプだったので瞬く間にこの世界に引き込まれ溺れていった。

大学に入るまではお芝居などと言うものに一切触れたことのなかった僕が演出家の目に留まり、合唱の中の重要な役を任される。

自分がお芝居が出来ることに開眼！

大学4回生の時に学生自主企画のモーツァル



ドン・ジョヴァンニを熱演

ト「ドン・ジョヴァンニ」の主役をやらせて頂く。

幸せな事に、以後数多くのオペラの主役を演唱

させて頂き数多くの芸術家と一緒にお仕事させていただき今に至っています。

ボナンタゴンの読者の皆さんは生のオペラをご覧になった事がありますか？

ご存知ですか？

オペラは実は絶滅危惧種なのです！

オペラはお金がかかります。

多額の助成金がないと公演が成立しません。

オペラ愛好家の年齢が高齢化しています。



オペラは時代のニーズとテンポ感に合っていない。

### 7. 人の声には魂のパワー

でも、でも、人間の声パワーは素晴らしいのです。

心を揺さぶるのです。

マイクを通したエレクトリックな音ではない魂のパワーがあるのです。

オペラの題材はやはりクラシックです。

日本の歌舞伎や人形浄瑠璃等と同じです。

でも、だからこそ味わい深いのです。

### 8. 終わりに

僕は現在、後進の指導に費やす時間が多くな



### 田中由也 プロフィール

大阪音楽大学卒業。同大学院修了。

本格的なオペラデビューは故朝比奈隆指揮の「ドン・カルロ」のロドリゴの大抜擢である。以後数多くのオペラの主役を演唱して迫真の歌唱・演技で絶賛を博している。

最近ではミュージカルの分野にも進出し、特に「レ・ミゼラブル」（コンサート形式全国巡業中）のジャン・ヴァルジャンやジャベールで活躍中。

コンサートの分野でも、ベートーヴェンの「第九」「荘厳ミサ」、モーツァルトの「レクイエム」「戴冠ミサ」などのソリストを数多く務める。

合唱の世界でも精力的に活動しており、混声合唱団カメラア、西山ハニーコール、天王寺区民合唱団の指導。

大阪、神戸両フロイデ合唱団のヴォイストレーナーを務めている。

また、NHK全国学校音楽コンクールをはじめ、各種コンクールの審査員を務めている。

現在、大阪音楽大学教授。関西歌劇団副理事長。

特定非営利活動法人 関西芸術振興会理事。

ってきました。

しかしながらあくまでもオペラに魅せられた人間としてオペラの伝道者であろうと固く思っています。

絶滅危惧種であるオペラがこの世からなくならないように微量ながら…

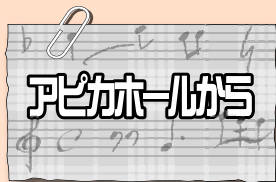
今回三回のシリーズとしてボナンタゴンの寄稿させていただき幸せを頂き関係諸氏に心からの感謝を捧げます。

そして最後まで拙い文章を読んでいただいた読者の皆様にも重ねて感謝いたします。

来たる11月11日にアピカホールで皆様にお会いできます事を楽しみにしております。

田中由也 拝





# 2018年 夏の思い出

7月28日(土)

## アピカ和楽器体験



昨年10月から開校している「アピカ和楽器教室」の講師の先生方による「アピカ和楽器体験」を開催いたしました。普段触れることの少ないお箏や、自分で作った水道管尺八の演奏体験を通して和楽器が身近に思っていただけではないでしょうか。先生方によるミニコンサートも和楽器の演奏バリエーションの広さを感じる内容でした。

8月12日(日)

## ヴァイオリン ワークショップ



初めての楽器に触れて、不安と期待が入り混じった表情の子どもたち。1時間のレクチャーで音が出せるようになり、AJS（アピカ・ジュニア・ストリングス）と初心者ヴァイオリン教室生と一緒に合奏を楽しみました。

8月20日(月)

## 蓄音器で味わう名曲シリーズ

### 第5回～懐かしの昭和歌謡の世界～ 昭和25年～30年<自立の昭和>



5回目となる蓄音器のコンサート。出演者と客席との距離の近いアットホームな雰囲気、毎回進められています。リクエストコーナーでは開演前にいただいたアンケートをもとにレコード盤をかけるので、希望の曲がかかると客席がとても盛り上がっていました。

8月25日(土)

## 第22回 「リトルピアニストの大きなコンサート」



午前の部



午後の部

70組71人の小さなピアニストたちがこの日のために一生懸命練習し、スタインウェイピアノで素晴らしい演奏を披露しました。舞台での演奏と、客席で演奏を聴くマナーを身につける良い機会にもなりました。

9月1日(土)

## 第38回 比也野よってけライブ

### ちっちゃなバイオリニストコンサート (こみせん比也野)



9月最初の日にApika Junior Strings(アピカ・ジュニア・ストリングス)と講師の先生方が比也野よってけライブに出演させていただきました。お客様と近い距離で、皆さんに楽しんでいただける耳なじみのある曲や、練習を積みかさねてきたクラシックの名曲などを演奏させていただきました。あたたかいたくさんの拍手をありがとうございました。

おもてなしとくつろぎのレストルーム

住設機器、建築資材、機械工具、省エネ商品

株式会社 藤田幸三商店 西脇市高松町633-18 TEL.0795-23-5995 FAX.0795-23-6564

総合建設業 一級建築士事務所  
国土交通大臣認定鋼構造物製作工場  
あんしん住宅瑕疵保険届出事業者

WAIKI CONSTRUCTION CO.,LTD.

**和気建設** 株式会社

☎677-0018 西脇市富田町36  
電話 0795-22-5651(代)

コンサートのお知らせ

ようこそ、アピカホールへ！  
お気楽クラシックコンサート  
「Stella Apika (スタラ・アピカ)」のメンバーによる

クラシックはちょっと難しそう・・・、興味はあるけど聴くきっかけがない・・・という人にも安心！演奏者によるわかりやすい解説と一緒に、クラシックの世界を気軽に楽しんでみませんか？  
地元出身の音楽家たちによる、華やかなステージです！

「私はお気楽クラシックの魅力を伝えるために、アピカホールで演奏しています。」  
ピアノ1曲目「ショパン」様  
-ピアノ- 大谷 幸 (西條市)

「自分だけでなく、周りの人にもクラシックの楽しさを伝えたいです。」  
ヴァイオリン1曲目「モーツァルト」様  
-ヴァイオリン- 梅田 菜紀 (西條市)

「クラシックの音楽は、心を癒してくれます。」  
ピアノ2曲目「モーツァルト」様  
-ピアノ- 小林万寿子 (多可町)

「クラシックの音楽は、心を癒してくれます。」  
ハンガリー舞曲第1曲「ブラームス」様  
-ピアノ/指揮- 一宮 優 (西條市)

2019年 2月24日(日)  
開演 13:30 (開場 13:00)  
入場料 おとな1,000円  
子ども(4歳～高校生)500円  
親子ペア1,200円 ※0歳より入場可能

アピカホール  
〒750-0001 西條市大谷町1-1-1  
TEL.0795-23-9000  
FAX.0795-23-9001

音楽の  
話・輪・和・Wa

クラシック音楽  
との出会い

中村 宣英  
散策中にアピカ前の掲示板の「蓄音器で聴くクラシック音楽」に目が止まった。そういえば私の家にも蓄音器があった。当時4、5歳の私は蓄音器というものに全く興味がなく、おそらく東海林太郎や岡晴男といった歌手であろうSP盤の上に、グリコのおまけのプラスチックの車に乗せて手で盤をぐるぐる回して遊ぶくらいのものであった。

しかし、その蓄音器という言葉とクラシック音楽を連結した掲示板のタイトルは、なぜか私を懐かしい幼い頃へと引き連れてくれた。私のクラシック音楽との出会いは、小学3年生の担任の先生が「聴いてね」と言って弾いて下さった「エリーゼのために」だった。大学上がりの大変美しい先生で、とても優しく常に柔和な表情をされていて学校に行くのが楽しくて楽しくて仕方がなかった。その大好きな先生宅に自家製のよもぎ餅を持って祖母と同伴した時に弾いていただいていた。何もわからない3年生の心に甘美でとろけるようなピアノの一つひとつの音がしみこんでいった。

小学校の高学年の時には、10歳ぐらいの年上の宏ちゃんという人の家によく出入りさせてもらい、そのお家でたびたび音楽を聴かせてもらった。ドボルザークの交響曲「新世界より」の、特に第二楽章のいわゆる「家路」の曲が妙に焼き付いている。あかね色に染まった夕暮れの秋の田舎道をとぼとぼと歩いて帰るような情感に満ちた曲にうつ

とりしてしまったことを思い出す。狭いお家には似合わない大きなスピーカーと真空管を使ったアンプは宏ちゃんのお兄さんの手作りで、お腹にびんびんと響く音響を醸し出していた。あれから60年近く経つともクラシック音楽を愛聴している。特に好んで聴いているのが、ベートーヴェンの後期三大ピアノソナタの「30番、31番、32番」とバッハの「平均律クラヴィーア曲集」。いずれもリヒテルの抒情豊かな演奏のものに耳を傾けている。酷暑の夏の昼下がりには、クラウディオ・アラウ演奏の「トルコ行進曲付」をうつらうつらしながら聴いている。きわめて遅いテンポで一音一音を愛惜するかのよう

に奏でるピアノの音に、かの小学3年生の大好きな先生の後ろ姿を見ているような気がする。 (和田町在住)

編集後記

このたびの台風21号、そして北海道地震により被害に遭われた皆様に心よりお見舞い申し上げます。

音楽って素晴らしいですね。落ち込んだ時に、しぜんと楽しくなったり、ウルウル涙が出てきたり、優しい気持ちになったり、悲しい気分になったり、鳥肌がたつほど感動したりします。ある1曲との出会いが心を動かし、人生を変えた！という人もいますでしょう。家で静かに楽しんだり、ホールやコンサートで生演奏に心打たれたり、憧れの人の演奏を聴いて、楽器を演奏するようになったり音楽との出会いはいたるところにあります。アピカホールで素敵な出会いもあるかも？ 知れませぬ。(Green)

西脇市民会館

TEL.0795-22-5715

休館日 火曜日(祝日の場合は翌日)

山田洋次監督が贈る、家族のラブストーリー

映画「妻よ薔薇のように 家族はつらいよⅢ」上映会

全てのダメ夫を持つ女性が笑って共感、しみじみ泣けて励まされる

とき 11月4日(日)

- ① 10:30~12:33 (開場 10:00)
- ② 14:00~16:03 (開場 13:30)

ところ 市民会館 大ホール **全席自由**

入場料 前売券800円(当日券1,000円)

※4歳未満のお子様の入場はご遠慮ください。  
※ご購入・ご予約されたチケットのキャンセルはできません。



※ホームページにも掲載していますので是非ご覧ください。

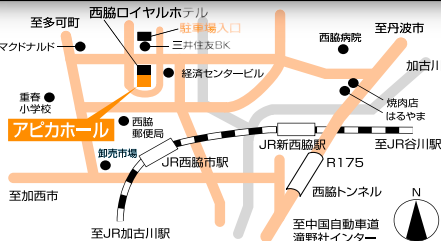
http://www.nishiwaki-cs.or.jp/shiminkaikan/ E-mail: shiminkaikan@ever.ocn.ne.jp

# アピカホール 催しガイド 10月～1月

休館日：毎週水曜日(祝日の場合翌日)

月/日(曜日)	催物内容	時間	入場料等	主催・問合せ	特集記事
10/1(月)	※12月9日(日)開催 しばざくらコンサート 「富原真弓の世界&クリスマスコンサート」 チケット発売日	9時 販売開始	一般 1,500円 中学生以下 500円	アピカホール ☎0795-23-9000	P2~3
10/21(日)	西脇東中学校吹奏楽部 第14回 ふれあいコンサート	14:00開演 (13:30開場)	無料	西脇東中学校 ☎0795-22-3905	
11/2(金)	※2月11日(月・祝)開催 第140回しばざくらコンサート 「早稲田摂陵高校ウインドバンド演奏会」 チケット発売日	9時 販売開始	1,000円	アピカホール ☎0795-23-9000	P4
11/4(日)	映画 「妻よ薔薇のように 家族はつらいよⅢ」 上映会	会場：西脇市民会館 大ホール ①10:30~12:33 ②14:00~16:03	全席自由 前売券800円 (当日券1,000円)	市民企画委員会 <small>アピカ</small> 西脇市民会館 ☎0795-22-5715	P11
11/11(日)	田中由也&亜聖 樹 OPERA MUSICAL CONCERT2018 親娘一夢の饗宴	14:00開演 (13:30開場)	一般 2,000円 高校生以下 1,000円	アピカホール ☎0795-23-9000	P4 P6~7
11/17(土)	西脇工業高校吹奏楽部 第13回 パレットコンサート	13:00開演 (12:30開場)	無料	西脇工業高校 ☎0795-22-5506	
11/20(火)	第6回蓄音器で味わう名曲シリーズ ～ポピュラーミュージックの世界～ ＜タンゴの魅力＞	14:00開演 (13:30開場)	500円 (駐車場代別途)	アピカホール ☎0795-23-9000	P4
12/2(日)	伝統文化親子教室発表会	13:30～	無料	齋藤真弓 ☎090-5065-4352	
12/9(日)	しばざくらコンサート 「富原真弓の世界&クリスマスコンサート」	14:30開演 (13:30開場)	一般 1,500円 中学生以下 500円	アピカホール ☎0795-23-9000	P2~3
12/15(土)	第21回 「アピカ・アンサンブルコンサート」	13:30 開演予定	無料 (駐車場代別途)	アピカホール ☎0795-23-9000	P4
12/16(日)	くすのきリトルピアノコンサート	13:00～	関係者	楠 宮子 ☎0795-48-9332	
12/23(日)	第24回クリスマスコンサート	12:00～	関係者	服部文字 ☎0795-42-1530	
2019 1/5(土)	新春 アピカ名画座「ローマの休日」	①13:00～ ②16:00～	500円 (駐車場代別途)	アピカホール ☎0795-23-9000	P4
1/13(日)	2019年西脇市成人式	11:00～	関係者	西脇市教育委員会 青少年センター ☎0795-22-4000	

★主催者の都合により変更になる場合があります。内容についてのご質問は、各主催者までお問い合わせください。



## 交通アクセス

<バス>中国ハイウェイバス西脇営業所行き  
「西脇」下車すぐ。

三ノ宮～西脇線(神姫)「西脇」下車すぐ。

<鉄道>JR加古川線「西脇駅」より徒歩約20分。

<車>中国自動車道 滝野社ICより国道175号線  
を北へ約15分。

■編集：ポナンタゴン編集委員会  
■発行：西脇市立音楽ホール「アピカホール」  
ポナンタゴン：こんにちは  
(エスペ란anto語)

〒677-0015 兵庫県西脇市西脇991  
TEL(0795)23-9000 FAX(0795)23-9031  
<http://www.nishiwaki-cs.or.jp/apikahall/>  
E-mail: apikahall@ever.ocn.ne.jp

このガイドは2018年9月1日現在の資料を元に編集しており、内容は変更される場合があります。無断での転載を禁じます。

アピカホール ポナンタゴン 検索 ←ホームページでもご覧いただけます。